

2023年11月13日

各位

会社名 UTグループ株式会社
 代表者 代表取締役社長 兼 CEO 若山 陽一
 (コード: 2146 東証プライム)
 問合せ先 執行役員 経営基盤部門長 山田 隆仁
 電話番号 03(5447)1710

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、2023年5月15日に公表しました2024年3月期(2023年4月1日~2024年3月31日)の連結業績予想につきまして、以下のとおり修正することとしましたのでお知らせいたします。

1. 2024年3月期 通期連結業績予想値の修正(2023年4月1日~2024年3月31日)

	売上高	EBITDA	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 200,000	百万円 16,400	百万円 14,400	百万円 14,100	百万円 9,000	円 銭 222.98
今回発表予想(B)	169,000	11,100	9,500	9,300	6,100	153.93
増減額(B-A)	△31,000	△5,300	△4,900	△4,800	△2,900	△69.05
増減率(%)	△15.5%	△32.3%	△34.0%	△34.0%	△32.2%	△31.0%
ご参考:前期実績 (2023年3月期)	170,631	15,714	8,914	8,834	3,831	94.92

(注) EBITDA=営業利益+減価償却費(有形・無形固定資産)+のれん償却額

2. 修正の理由

当連結会計年度は、昨年から続く世界景気減速の影響を受け、製造業全般で生産活動が停滞するスタートとなりました。事業計画では、上期において人材需要が徐々に回復し、下期以降は強い需要が継続することを織り込んでおりました。しかしながら、上期業績につきましては、半導体関連の顧客企業を中心として、想定よりも低調な需要推移となったことによって、2023年9月末の技術職社員数はその計画を下回る結果となりました。さらに、足元において第3四半期以降の需要動向を確認しましても、本格的な回復にはなお時間を要する可能性が高いことから、当連結会計年度における事業計画に対して大きな乖離が発生する見通しとなりました。

このような状況を踏まえ、さらなる事業成長のための月間2,000名採用体制の構築等の戦略的な投資については着実に進める一方で、採用関連費及び要員計画の見直しによる人件費等のコスト抑制を行ってまいりますが、これらのコスト抑制が上述の売上高減少による売上総利益の下振れを補うには至らないことから、EBITDAは前回発表予想から53億円の下方修正といたしました。

なお、現在進行中の第4次中期経営計画につきましても、足元の需要回復の遅れ受け、2025年3月期としていた最終年度の後ろ倒しを含めた見直しを進めております。その詳細が確定しましたら、速やかにお知らせいたします。

※上記業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上